

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	総合食料局食品産業振興課	連絡先	03 - 3502 - 5744
所管する業務の概要	・食品産業その他の農林水産省の所掌に係る事業の合理化に関すること ・食料の安定供給の確保の観点からの外食産業の発達、改善及び調整に関すること ・飲食料品（主要食糧である農産物を主な原料とするものを除く。）及び油脂の生産、流通及び消費の増進、改善及び調整に関すること		

1. 基本的な心構え・行動			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・当課は多くの所管業界を抱え、日頃から食品事業者など外部の方との接点が多いことから、日々の接客を行うにあたっては、「接遇マニュアル」や接遇研修の成果を活用し、丁寧、誠実、親切的な応対を実践するよう心掛けている。		・接客や言葉遣いにはまだ改善すべき点があり、常に実践で活かせることを意識しつつ、「接遇マニュアル」などを再度熟読する。	
・担当する業務内容とその責任範囲においては、班内会議等の場において話し合いをし、認識をしている。		・「ビジョン・ステートメント」の浸透が不十分であり、業務内容とその責任範囲を再確認した上で、「ビジョン・ステートメント」に沿って当課の業務との関連性を明確にし、各々の日常業務に反映させていく必要がある。	
・業界団体などの行う研修会で政策等を説明するにあたっては、当課の政策・事業の説明に限らず、当該業界に関係すると思われる事柄を幅広く説明するよう心がけている。		・政策外交員として、省内の施策を積極的に情報収集し、理解の向上に努める。	

2. 政策・事業等の企画立案・推進

・現在行っている取組や工夫

・当課は業の振興を図る部署であり、短期的・一時的には消費者の利益と一致しないこともあり得るが、長期的には消費者利益に繋がるという認識を持ち、業界及び消費者に説明することに取り組んでいる。

・当課では他部局の政策等を業界団体へ説明・意見照会をする機会が多いが、その際は担当課に内容を確認しつつ、業界それぞれの事情に応じた説明や回答になるよう適宜アレンジを行っている。

・点検によって得られた課題とその改善策

・業の振興を図るという立場上、どうしても関連業界との関わり方が密接になってしまい、政策決定プロセスにおいて消費者の参画や意見聴取が必ずしも十分でなかった部分がある。今後は、消費者と関われる機会を最大限努力し、幅広く意見を汲み上げていくよう努める。

・現状、農政局をはじめとした地方組織との関係が希薄であることから、相互の情報交換等の必要性や方法について検討するとともに、業界団体や個別企業からの情報収集力の強化も図る必要がある。

3. リスク管理

・現在行っている取組や工夫

・消費・安全局が作成した「食品安全に関する事案における初期の対応」を課内に掲示している。

また、苦情・要請等を含め所管業界に関する情報を入手した場合は、迅速に当課所定の様式で「食品産業業界情報」として作成し、局内幹部や関係部署へ配布することにより情報共有を行っている。

・当課において、業務運営に起因する問題は発生しなかったが、日頃から班内会議等を行い、常に問題点を共有するとともに、改善策等の検討を行っている。

・点検によって得られた課題とその改善策

・情報や作業依頼の見落としや連絡漏れが起こりうることを想定し、部署内における情報の共有や連絡先等の変更が速やかに周知されるよう効果的な方法を検討する。

・リスク管理ポイントを明確にしたり、手順・ルールを分析したりする取組を行っていないため、日頃からリスク顕在化の発生を前提として、他部署の取組を参考に活用し、点検しながら業務運営を行うよう努める。

4. 食の安全に関する取組

・現在行っている取組や工夫

・当課は飲食料品等に係る業務を所管していることから、食品関連事業者に対し、全国でのコンプライアンスセミナーの開催や各業界における品質管理の徹底を図るとともに、事業者の説明する立場を超えて食の「安全」から「安心」に向けた取組を行うよう日々心掛けている。

・業界団体など外部への説明の際に、「食の安全」や「コンプライアンス」に関する内容を意識的に盛り込み、自らの意識や知識を高める。

・点検によって得られた課題とその改善策

・日頃からリスクの顕在化はないと思いつくのではなく、点検しながら業務運営を行うよう努める。

・食品安全知識のさらなる向上が必要であり、必要な研修等を職員が積極的に受講できる体制を構築するよう研修企画担当部署へ働きかける。

5. その他の重要な取組

・現在行っている取組や工夫

・日頃から班内での打ち合わせ常に行い、問題点や改善策を共有するとともに、お互いの意思疎通及びコミュニケーションづくりを心掛けている。

・点検によって得られた課題とその改善策